

令和7年度町政座談会議事録(口羽)

発言時間	発言者	発言内容
00:00:01	高瀬総務課長	失礼します。改めましてこんばんは。
00:00:04	高瀬総務課長	ご案内しておりました時間になりましたので、ただ今から令和7年度口羽地区の町政座談会を始めさせていただきます。まず最初に町長から挨拶をさせていただきます。
00:00:18	大屋町長	皆さんこんばんは。
00:00:21	大屋町長	前は2月に町政座談会をさせていただきました、ちょっと時期が近いかもしれませんが、2回目の町政座談会を今年度もさせていただきます。
00:00:47	大屋町長	大変ありがとうございます。挨拶ですけど、そのままちょっと思いとかいろいろしゃべらしていただければと思います。20分程度でと思うので、ご協力いただければと思っています。
00:01:02	大屋町長	8月に議会の皆さんが議会の意見交換会をされたと思います。それで次に町がするんですけど、議会の意見交換会してすぐに町がやって、何も言うことないでというような話もあったんです。
00:01:27	大屋町長	続けてやるのでということだと思うんですが、町の町政座談会って何のためにあって、町長として何を求めてやるんだらうかと、ちょっと考えさせてもらいました。
00:01:43	大屋町長	2月にやった時にも少し話をしましたが、まず町長になって、地域のごことがきちっと分かって足を運べる機会が多いかっていうと全くないです。本当に申しわけないんですけど、情報はどうしても役場が石見にある以上、その地域のごこと周辺のごことが集中的に入ってきます。
00:01:55	大屋町長	本当に申しわけないんですけど、口羽のごことが十分わかって情報が入ってくるかっていうと、決してそういうわけでもないです。そこは役場の体制であるとか、どうするかというのはあるんですが。
00:02:11	大屋町長	一方で、町長の役割って自分の意思で動くというよりは、いろんな行事があって会議があって、国に要望活動を行ってこれに行ってくださいという形できます。
00:02:21	大屋町長	ただ、その行くという行事の大部分は土木であるとか、そういう分野であって。例えば、皆さんの生活に一番直結するような福祉であるとかそういうことに対して、話をしたり議論する場というのはすごく少ないです。
00:02:37	大屋町長	あわせて情報としても職員の方との接点というのは、どうしても決済という形で文書がくるんですが、
00:02:50	大屋町長	金額でなんぼ以上ということで町長決裁でやってしまうと、皆さんの身近な補助金というのは金額が少ないので、町長までの決済にはならない。
00:03:07	大屋町長	ということは、本当に関わりが少ないということを思えば、町政座談会というのは、町長としてやっぱり足りない部分をしっかり補う、皆さんの声を聞くっていう場面なのかなと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
00:03:17	大屋町長	あわせて、いろんな場面で例えば邑南町のPRをしてください、何かしゃべってくださいますとか、町長とか市町が集まったときに、
00:03:27	大屋町長	何かを建てたとか、予算をこれだけ確保して国から補助金を使って、何億で何をしたっていうのは、すごくアピールがしやすいです。
00:03:37	大屋町長	ややもすると、やっぱり町長とかトップが、そういうところに走ってしまうっていうのは、外に対してのPRがしやすいからっていうところがあるのかなと思います。
00:03:52	大屋町長	そういう意味で、町長があんまり暴走しないようにとか、皆さんの方を向かってしっかりと仕事ができるようにということは、年に1回こういう場があって皆さんの顔見てしゃべれるというのはありがたいことかなと思ってます。この度、10月に予定させていただいたのも、来年度の予算を考えていかなきゃいけない等があるので、今年度の反省を踏まえた中で、
00:04:10	大屋町長	皆さんの思いとかを聞きながら、もしくはこちらがしゃべったときの皆さんの反応を見ながら、来年度の予算等について考えさせてもらえばと思っております。少し予算のお金の話をさせてください。
00:04:24	大屋町長	昨日までおおなんさくらカードの50倍キャンペーンをしました。それで、終わりましたが、レシートの申請は6日まであるので、もしお手元にレシートがあれば、6日まで商工会等に、羽須美支所でもいいので出していただければと思います。
00:04:50	大屋町長	5000万円程度の予算を組みましたが、ほぼほぼ良い感じでいくのかなと思っておりますが。それが町内消費に繋がるので、事業成果としては何とかいい形かなとは思っています。
00:05:13	大屋町長	それで併せて今、1枚めくっていただいて3ページになってるんですけど、町政座談会の資料ということで、9月の補正で国から物価対策とか、省エネ等の交付金が来ましたので、今年の夏の猛暑等の反省も踏まえて、その対策も踏まえてエアコンの購入費の補助をしようと思えます。
00:05:24	大屋町長	冬には暖房器具ということでちょっと限定して申し訳ないんですけど、エアコンかファンヒーターを買われた方に対して補助をしようと思っております。
00:05:36	大屋町長	今言われても、もう買ったっていう方もあると思うんですけど、今年度の4月に遡って、4月以降に買われたもので対象になれば、対象器具に対しては補助をしようと思っております。
00:05:57	大屋町長	ただ、買われてた店等に申請書を出していただいて、町内の商品券で補助をさせてもらえばと思っております。やたらめったら商工会だとか町内消費に導くのは、やはり町長にならせてもらって、
00:06:13	大屋町長	人口が減る中で一番困るのは、いざというとき頼らなきゃいけない医療とか食品の小売店であるとか、地域の交通機関であるとか、いろんな意味で支えてもらう事業者さんがものすごく減っている。

発言時間	発言者	発言内容
00:06:24	大屋町長	ほぼ壊滅的とは言いませんけど、ぎりぎりの状態にある中で、やっぱりまずはそこをどうやって応援するかというところで、町内事業者を使うきっかけをつくらなきゃいけないということで、こういう事業を組ませていただいております。
00:06:39	大屋町長	理解をしていただきまして、必要であればこういう助成金、補助金を使っていただければと思っております。具体的には今後、町の広報等でも案内をしますし、買ったお店に申請する形になるので、買われるときに補助があるんだよねと言ってもらえば、やり方が教えてもらえるかなと思います。
00:07:09	大屋町長	2番目に、就任して1年を振り返って今後のまちづくりの課題を書いております。「人とひととの関わりある協働のまちづくり」の協働というところをちょっと大きな字で書いてます。
00:07:33	大屋町長	その下に、「ささやかな合理的配慮と一定の町民負担のあり方」とあるんですが、いろんな事業を、皆さんのためにする以上は皆さんと一緒に進めなきゃいけないんだけど、今まではどちらかというと補助金があるから、この交付金を使いたいからと。
00:07:44	大屋町長	すごく極論ですけど、町がやりたいこと、自分たちがやりたいことを、ただやっただけだと。
00:07:54	大屋町長	町民の皆さんと一緒にあって、本当に物事が進めてこれたのかなと。皆さんが町に関われる部分がちゃんとあったのかなってちょっと疑問を持っています。
00:08:09	大屋町長	そういう意味で、ささやかな合理的配慮というのは、皆さんは年齢も違うし地域も違うし、そういうときに町政に参加しようと思う、何かと一緒にやろうと思うときに、一緒にできる人にはそうであるし、足りないとちょっと応援が必要なところは少ししながら。どういう応援をすれば一緒にまちづくりができるかっていうのを考えなきゃいけないかなと思ってます。
00:08:38	大屋町長	財政の話に繋がるわけですが、一定の町民負担っていうのは、お金だけの経済的に十分できる人はそこ。
00:08:43	大屋町長	少し応援が必要な人には少し応援する。どうすればみんなと一緒にできるか、経済的な意味も含めて。例えば補助金を、出す金額にしても今のままでいいのか。
00:08:54	大屋町長	そういうのも見直ししながら、どうやれば一緒にまちづくりができるかっていうのは、改めて考えなきゃいけないかなと思ってます。
00:09:05	大屋町長	そういう意味で、具体的に書いとって申し訳ないんですが、1つは人口減少に対応したまちづくりです。
00:09:17	大屋町長	人が減ることに対して、もう国全体の日本の流れで逆らえない部分あると思っています。
00:09:30	大屋町長	20年前に邑南町が合併する時代に、その当時に1万3500人ぐらいの人口がいて、新聞記事等を見ると合併して何かしなければ、黙ってても人口は1万人を切る。だから何かしなきゃいけないって書いてあったんですけど、振り返って20年経てば、やっぱり1万人を切っている。

発言時間	発言者	発言内容
00:09:45	大屋町長	ある意味、統計上の大きな流れというのは変えられないのかなと思っています。
00:09:56	大屋町長	今の邑南町を見ても、一定の年限の中で人口は減っていくことを思えば、人口1万人を守るために今の規模のいろんなサービスを続けるんじゃなくて、現実的に、8000人なら8000人程度の目標の動きの中で、8000人になったとしても、今のサービスをどうやって維持できるかっていうのは、現実論として考える必要があるかなと思っています。
00:10:22	大屋町長	夢ばかり追っていて気が付いたら、想定したより人口が減ったので、結果的に経営も成り立たない。何もできなくなってバタバタとサービスがなくなって、この町は住みにくいってということではいけないかなと。
00:10:32	大屋町長	今ちょうど、総合振興計画を作り直しています。行政は夢のある話をしなきゃいけないのかもしれませんが、現実論として8000人になっても成り立つまちということで、しっかりしたまちづくりをしていく。その上で、次のステップに進んでいくべきかなと今考えています。
00:10:57	大屋町長	そういう意味で、財政再建は大きいんですが、今、町民の皆さんに今日もご意見があれば出してくださいということをしようと思いますし、前回もいただきました。職員の皆さんにも普段仕事する中で感じていることで、新たにやればいいこととか改善すればいいことがあればということで提言を求めています。
00:11:13	大屋町長	町民の皆さんからも直接メール等の意見を実はたくさんもらっておきながら、なかなか返せてないのが現状です。最終的にそれをどうやって予算化するなり、思いを汲み取って現実的にしていくかというのは、来年度予算の中での課題の1つだと思っています。
00:11:33	大屋町長	次に公共施設については、一定の削減、整理統合が必要かなと思っています。具体的に火葬場と書いてます。
00:11:51	大屋町長	今、町内に3ヶ所火葬場があるので。正直、小学校の統廃合もそうですし、火葬場にしてもしなきゃいけないのは人口が減るってところが1つあって、利用の問題はあるんですが、どれも古いついていうところが1つの大きな課題です。
00:12:04	大屋町長	どこを重点的に修繕をして、今後残していくのかと言ったときに、やはり場所を決めて、しっかりした修繕をして維持していかなきゃいけない。一方で、申し訳ないですが、遠くなったりいろいろあるかもしれないけど、そこは協力していただかなきゃいけないかなと思っています。
00:12:16	大屋町長	学校についてはちょっと、みんな古いのでという言い方をしましたが、古いからなくすというのじゃなくて。
00:12:31	大屋町長	維持も大変ではあるけれど今後の教育のあり方として、どういう学校がいいのかということがあるので、それも踏まえた中で重点的に対応しなきゃいけない。学校は、少し申し訳ないですが、再編しなきゃいけない場所というのは、今後出てくる。
00:12:48	大屋町長	それは皆さんにとってサービスを残していく、今のサービスを維持する上で大事だということは理解していただければと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
00:12:56	大屋町長	あわせまして、地域コミュニティの話を書いています。それぞれの地域でいろんな役があって、お互いに支え合わなきゃいけないんだけど、役もあって大変だしどうするのかというところで、今、自治会の再編等もしています。
00:13:09	大屋町長	春にここに来たときに自治会長会のときにも感じていて、過去の経緯も聞きましたが、やはり自治会ができた経緯もあって、一律には難しいかもしれないかもしれませんが、それぞれの地域がコミュニティーをどうやって残すかという意味では、やはり議論する時期に来ていると思います。
00:13:25	大屋町長	町としてもそこはバックアップ、応援をしていきますので、ご理解いただければと思っています。
00:13:37	大屋町長	2番と3番は先ほどちょっとふれましたが、補助金の出し方の問題もあります。いろんな施設の利用料のあり方もあります。修繕費がどこも今からすごくかかる中で、その修繕費をどうしていくかという意味では、やはり使われる方には、しっかり利用料・使用料を払っていただくということも必要な時期かなと思っています。
00:13:50	大屋町長	その辺のあり方というのをしっかり考えていかなきゃいけないですし。
00:14:06	大屋町長	ふるさと納税も、税収としてはふるさと納税が一番ありがたいです。(3)に書いているんですが、僕も議員であるとかこの立場になるまでは、やはり町は、税収が増えて独立採算じゃないけど、好きなことができれば一番いいと思っていました。ただ現実には、税収が増えても増えた分は、地方交付税の国からの仕送りが減ってしまうという現実があります。
00:14:37	大屋町長	いくら地域の活性化であるとか経済のために頑張って税収が増えて、皆さんよくても、交付税が減る。交付税が減るから、じゃあ何もしないのかという意味じゃなくて、税収が増えて交付税が減るなら、皆さんが事業しても生活してもいい状態で、結果的に町もあんまり補助を出さなくてという仕組みがいいのかなと。
00:15:07	大屋町長	何を言っとるかと言いますと、例えば今年は、米が高かったです。おそらく黙っていても、一定の機械投資をされるのかなと思います。
00:15:16	大屋町長	収入が増えたので、何もしなければ税金払うだけなら、機械を買った方が得というか、更新をした方がいいのかもしれない。
00:15:23	大屋町長	そこに町が補助金を出したとしても、結果的にまた税収が返ってくるだけなんだけど、返ってくれば交付税が減るというおかしな仕組みに入るんだったら、そこをもう少し考えて。
00:15:43	大屋町長	例えば補助してもちょっと後押しする程度で、皆さんが、大きく税金を払わなくてもいい仕組みにするっていうのも変なんですけど、この地域の特性に合った中で考えていかなきゃいけないのかなと思っています。そのバランスをどこで取るかというのであれば、町の負担も少なくて皆さんもよくて一番いいかな。

発言時間	発言者	発言内容
00:16:04	大屋町長	今、自民党の総裁選があります。誰を支援するかは別なんですけど、皆さんもいろんなこと言われているんだけど、給付をしますとかどうとか、財源どこですかと言ったら、税収の上振れ分、予定より税収が増えた分でやりますと言われるんだけど、邑南町は予定より税収が増えれば、交付税が減るのでそういうことができないんです。
00:16:20	大屋町長	その仕組みはおかしいというのを町として訴えなきゃいけないけれど、そういう仕組みの中でどうやったら皆さんの応援ができるか、一番いい応援の仕方というのをしっかり考えていって、最終的に可処分所得が増えれば一番いいかなと思っています。
00:16:45	大屋町長	そこで話が繋がるのが、ふるさと納税については、いくら増えても交付税が減らないので、一番ありがたいという意味でふるさと納税と書いています。
00:16:53	大屋町長	関心がある人は、いろいろ聞かれたかもしれませんが、昨日まではふるさと納税をすれば、その窓口のサイトでポイントがついたけど、昨日まででした。
00:17:09	大屋町長	邑南町も若干、駆け込み需要はありました。増えました。ただ、今月から減るかもしれないので、次の対策を打たなければいけないかな。駆け込み需要はしっかり確保しながら、次の対策を打ちながら、維持をしていくとことを考えていこうかなと思っています。
00:17:28	大屋町長	ふるさと納税は、返礼品があるので、地域の特産物だとか地域の産業振興に繋がるので、しっかりやっていきたいと思っています。米がすごく高くて今はいいんだけど、
00:17:46	大屋町長	もし来年や再来年に下がったとき、需要が減ったときに、どうするかということもあるので、先を見越せばやはり、町としてふるさと納税でしっかり消費を確保しながら、もし米が安くなってもふるさと納税でというような形で皆さんの生活を支えるとか産業振興の意味でも、ふるさと納税は大きいかなと思っています。
00:18:04	大屋町長	あとは、人材確保というのは地域の課題です。
00:18:16	大屋町長	前回も話しをしたと思うんですけど、高校生なり、邑南町に就職してもらえれば、資格がなくても、今いろんな事業所が事業所で資格等で応援をしています。町としてもそういうところをバックアップする、応援する。
00:18:30	大屋町長	もしくは町職員なってもキャリアアップが積めるようにというのをしっかり応援しなきゃいけない。
00:18:36	大屋町長	昨年度、矢上高校から1人。他県から1人、高卒で入っていただけなんです。今年度は、高卒枠で秋の募集をかけています。一般の枠とそれとは別に高卒枠でということで、この間、矢上高校にもそういう枠組みを作ったので、ぜひ受験をしてくださいとお願いをしました。
00:18:58	大屋町長	やはり、人材確保で工夫しながら、町長のトップセールスとは言われるんですが、やはり地元の高校であるとか、関連するところに、邑南町にぜひ勤めてくださいということはお願いして歩かなきゃいけない。そういう中で人材をしっかり確保していければと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
00:19:21	大屋町長	最後に教育長がおられる中で、教育に関してはちょっと私がしゃべるのはどうかと思うんですが、今、学校の統廃合も考えてます。矢上高校の入学定員、応募というのは大きな課題があります。
00:19:39	大屋町長	そういう中で、教育とはどういうものかっていうのを常に議論しなきゃいけないだろうなと思います。
00:19:50	大屋町長	進学実績がいいのか、いろんな学力テストがあって邑南町の点が高いの がいいのか。それが早くから点が高いのがいいのか、大器晩成で遅く、 人生長いので20代30代で花が咲けばいいと思う教育をするのか。
00:20:00	大屋町長	学校のあり方を含めて、改めて常に教育、学習、勉強とは何かというの を考えなきゃいけないし、大人になっても勉強したいという人を支えて いかなきゃいけないかなと思っています。
00:20:17	大屋町長	そういう意味で、学校の統廃合で、やっぱり邑南町の中でもそうなんです が、口羽の子も阿須那の子も、ちょっと大きな瑞穂とか石見とか、矢 上の子も同じ教育を受けて、中学校に行って高校に行って、みんな同じ だよというのはあんまりよくないと思っています。
00:20:33	大屋町長	口羽は口羽で小学校なり中学校時代過ごす中で、その地域と触れ合い ながら、その地域のことを知りながら学びながら、いろんな経験を町内 でもそれぞれの地域で違う経験をした子が集まる、大きくなっていくと いうのが一番いいと思っているので、
00:20:50	大屋町長	そういう意味でふるさと教育であるとか、それをしっかり支えていくた めにコミュニティスクールというのも考えていかなきゃいけないかなと 思っています。
00:21:01	大屋町長	議会でもコミュニティスクールとは何だって、いろいろあったんですけ ど、ある意味、ふるさと教育を地域と。
00:21:09	大屋町長	今度の4日か5日に祭りがあるって聞いたんです。そういうところに小学 校のお子さん出てねと、常にそうしようと思うとやっぱりコミュニテイ スクールという形で、地域と学校がしっかり結びついて、地域の思いが 学校に伝わる。
00:21:23	大屋町長	学校の校長先生が変わろうと、常に地域の思いは伝わるという仕組みの 1つとして、コミュニティスクールというのは制度としていいのかなと 思っています。改めて皆さんと考えていただきながら、
00:21:36	大屋町長	当地域の子どもたちにどういう教育をしたいのか、それを地域として伝 えるための手段は何があるのかという意味で、ふるさと教育である とか、コミュニティスクールを考えていただければありがたいかなと思っ ています。
00:21:50	大屋町長	それでもう1つ、久喜銀山と書いてますが、ここも琵琶甲城跡の町指定 であるように、せっかく指定されたものをどうやって残して、維持する のか、三江線も跡地活用で今回土木遺産の認定をいただいたんですが、 その時はいいんだけど、その後どうするか。それをどうやってそれぞ れの地域で使うかというのは、せっかくの地域の誇りなので、考えられ ればと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
00:22:31	大屋町長	すみません、完全に余談とか雑談なんですけど、邑南町の中に、歴史的建造物、神社仏閣あるんですが、それ以外のもので古い建物ってそうそうないんです。
00:22:40	大屋町長	すみません、僕が知らないだけかもしれないですけど、例えば矢上高校の前の方に、土居前教育長の隣に昔の矢上銀行の建物が町の資料館として残っています。
00:22:54	大屋町長	瑞穂は、武道に使う武道館があります。羽須美って何かありますか。
00:23:02	大屋町長	そういうものを放っておけば朽ちていくか無くなるけど、残すべきか、あるとやっぱり嬉しいのか、そこにお金をかけていくのか。
00:23:14	大屋町長	多分、無駄なものって言う方もいるかもしれませんが、ただ、歴史的建造物を本当になくしてもいいのか、次の世代に使ってもらうために残すというのも1つの手かもしれませんが、何かそこにも踏み込んでいけると、ふるさと教育とか教育面では、やっぱり地域の誇り、自己肯定感とか自尊感情の意味でも、あるといいのかなと思っています。
00:23:32	大屋町長	また議会なり、役場の中でも相談させてもらったり皆さんの意見を聞きながらそういうものについては、何とかできればなと思っています。
00:23:51	大屋町長	それで最後ですが、国勢調査にご協力お願い致しますと書いています。
00:23:58	大屋町長	間違いなく、それぞれのおうちに調査票が行っていると思います。あと調査員の方も苦労してということが書いてあると思うんですが、農林業センサスであるとか、国勢調査であるとか、いろんな調査が皆さんのところに行くと思います。
00:24:16	大屋町長	正直、面倒くさいかなと思うこともあります。一生懸命真面目に書いてそれが自分たちにどうやって反映されるのかというのがわかりにくくなっているんで、
00:24:28	大屋町長	その意味っていうのもあるんですが、国勢調査が一番大事な基本統計になります。町で言うと、地方交付税の算定基礎であったり、国も県も町も今後のいろいろな施策をするときの基礎数値として、やっぱり一番信用度が高い数字です。負担かもしれませんが、
00:24:50	大屋町長	ぜひとも書いていただいて調査に協力していただければと思います。ということで、すみません、20分ぐらいと言いましたが少し長くなりました。一方的にちょっと今の思いと来年度について、
00:25:02	大屋町長	課題という思いを言わせていただきました。私の話に対しても結構ですし、日頃の思いでもいいですし、ちょっと羽須美の地域で、三江線のことであるとか、プールとかテニスとか、地域特性にちょっと触れてないところもあります。
00:25:17	大屋町長	決して無視したとか眼中にないわけじゃないので、そういうところも踏まえて皆さんの思いがあれば聞かせていただければと思います。よろしくお願いします。ありがとうございました。
00:25:28	高瀬総務課長	それではただ今から座談会の方に入っていきますと思いますが、先ほど入口で本日の座談会の資料を配らせてもらっておりますが、5ページのところに、事前の質問をいただいております。

発言時間	発言者	発言内容
00:25:44	高瀬総務課長	それに対する回答はさせてもらっておりますが、この回答を見ていただいて、また追加質問等があればいただきたいと思います。それから、これに関する資料を7ページ8ページのところに付けておりますので、そちらもご覧いただければと思います。
00:26:10	高瀬総務課長	それから進め方についてなんです、お近くの方にマイクを持って行かせていただきますので、お名前と、それから質問をいただければと思います。
00:26:25	高瀬総務課長	1つ質問いただいた後に、町長、副町長、教育長の方から回答させていただいて、それに対するまた追加質問であるとか、あと類似質問であるとか、また別の質問等を、一問一答という形でさせていただければと思いますので、よろしく願いいたします。それでは、どなたからでも結構です。ご質問いただければ、挙手の方お願いいたします。
00:26:59	高瀬総務課長	なかなか最初は口火を切るのを皆さん遠慮されるかもしれませんが、どなたかお願いできますでしょうか。
00:27:19	質問者	はい、お願いします。
00:27:22	質問者	町長が先ほど話された中の(4)で、人材教育と資格取得のキャリアアップというのがありましたけど、これ非常にいいことだと思うんです。というのはですね。
00:27:35	質問者	私も今まで何度かいろんな委員を委嘱されて、いろんな会議でますと検討だと言いながらできているんですよ、すでに。その大半が外部のコンサルへ依頼して、職員があまり関わってないんじゃないかというのが非常に多かったんです。
00:27:45	質問者	だから、職員にもっとやらせればいいと思うんです。というのが最近ですね、保健課とちょっといろいろ会う機会がありましてね。保健課の人は異動がほとんどないですよ。素晴らしい計画書を作っていますよ。それでこれはどこか外部の人が作ったかと言うと、自分たちで作った。ああいうものできるんですよ。
00:28:12	質問者	そうしないと、例えばこの課にいてね、何かやるという。例えば観光ビジョンをやれと言われて、いや観光やりますなんていうのを言ったら、もうできてるんだよね。
00:28:27	質問者	観光をやろうというのに観光をやりますと言うのは何でかなと思ったんだけど、邑南町にこういうことをやれば邑南町が喜ぶっていうのはコンサルは知ってるわけよね。
00:28:38	質問者	だからいつも金太郎飴みたいなものばかり持ってくるわけね。結果的に急いでやったけど、今まで何か成果がないようなものばかり。
00:28:50	質問者	だから、本当にキャリアアップをして、自分たちでこうしたいということをやらせれば結果が出ると思いますので、ぜひ町長はこれをやっていただきたいと思います。
00:29:05	質問者	多分、毎回そういうお話をいただいております。
00:29:23	大屋町長	

発言時間	発言者	発言内容
00:29:37	大屋町長	意味はわかります。一方で、今総合振興計画は外部に、どこまでお願いをするかというところはちょっと役場側の能力の問題だと。そこはまず、キャリアとか経験だとか、いろんなどころがあるんだと思います。
00:29:59	大屋町長	役場ではない専門的なところをはどこをお願いするかとしながらやっていくのが1つだと思いますし、一方で、ちょっとこう、まだあんまり相談はしてないですけど、計画作ることの意味があるかなと最近ちょっと思ってしまいました。総合振興計画とか、法律でやらなきゃいけない計画はあります。
00:30:19	大屋町長	一方で、なければなくてもいい計画だったら、あえてお金かけて作る必要もないのかなと思いますし。
00:30:27	大屋町長	計画を作ってくださいっていうと、職員も形にイメージすると負担なので、そういう意味で計画がなくてもできればそれでもいいし、思いだけを書いて、それを引き継いでいってもいいのかもしれない。
00:30:41	大屋町長	ちょっと、どちらにしても外部のコンサルにというところはお金の問題もあるし、何を言えば喜ぶかってのはよくわかってるので、そういうことが必要かどうか含めて、しっかり考えさせてください。 ありがとうございます。
00:30:54	高瀬総務課長	次のご質問ある方はお願いいたします。
00:31:19	質問者	事前質問の部分の回答についてなんですが、回答のところにいろいろ書いてあるんですけど。
00:31:30	質問者	目指しておりますとか、取り組んでいますとか、考えていますとか、実施しておりましたとか、説明を行っておりますとかいうように書かれているんですけど、そういうのを感じられないから、これを僕は書いたんですけど、質問なり意見をしとるわけなんですよ。
00:31:54	質問者	何か要は行政の方で思っていることと、実際に僕ら住民が感じることが、ちょっとギャップがありすぎるんじゃないかなと、いつも思っています。
00:32:10	質問者	それで、こうやって回答されると、ああそうですかと、これでたぶん終わるんですよ。その次の段階のところにはいかないんですよ。
00:32:26	質問者	そうじゃなくて、こういう質問とか意見をしてるんだから、それに対してもうちょっと何か、話し合いなり何なり、する場を設けてもらいたいなと思うんですけど。
00:32:40	質問者	どうしても、こちらから言うと、それに対してそれはもうやっていますとか、こういうふうを考えてますとかって言われるんです。考えてますって言われますけど、結局そのあと、それが見えないです。
00:33:00	質問者	というところがあるんですけど、そこら辺はどうでしょうか。
00:33:16	白須副町長	ありがとうございます。これは2つともこの質問を。はい、ありがとうございます。

発言時間	発言者	発言内容
00:33:33	白須副町長	確かに〇〇さんが言われる通り、この回答では何々をしていますとか な、何々しようと考えていますとかいうような回答で、なかなか質問さ れた方にとっては回答になっていないという部分は、やっぱり私も読んで も少しちょっと感じたところです。やっぱり〇〇さんが質問の中で書いて おられますように、
00:33:48	白須副町長	事業を理解してもらって、しっかりと情報を一緒に共有しながら、住民の 皆さんの意見を聞きながら実施することによって、関心を高めたり、協 力しようという気持ちを持ってもらったり、そういうのが一番大事で、 そういうふうになるような、やっぱり事業の実施までの進め方をしっか りとしていかないといけないと思っています。
00:34:30	白須副町長	ただ現状で、そういうところが不十分だとご指摘もいただきましたの で、ちょっとこれは役場の中でも、いろんな課長会議とか企画調整会議 とか、そういうところで情報共有をさせていただいて、気をつけていき たいと思います。
00:35:24	大屋町長	前回の座談会のときも少し触れられた話もあったりするので、その中で ちょっと最初に話をしたのは、こういうのも受けたんです。
00:35:34	大屋町長	その中で、やっぱり、こういう事業をいろいろする反省として、町がや りたいことに走りすぎた。
00:35:40	大屋町長	それで、本当に皆さんと話をしながら積み重ねながら議論して、こうだ よねって言っていけば。ちょっと関わり方がどうしても情報共有とか少 なかったっていうのは、事業の進め方として、前回〇〇さんが指摘され たことも踏まえてちょっと反省として、今思っておるところです。
00:36:03	大屋町長	補助金があるから、これがあるからやるじゃなくて、やっぱり皆さんが 何をやりたいかという話をして本当にやりたいことができるように。
00:36:12	大屋町長	どういう補助金があるのか、そこに合わせた方がいいのか、町の財源で やるなら、最低限本当にどこがしたいのか、じゃあ、ここなら応援でき るよっていうやり方もあるんだと思うんです。ちょっと事業やるまでの 過程が今までは悪かったなという思いがあって。
00:36:31	大屋町長	冒頭の協働というのは町として皆さんがもっと関われるようにという ところを少し、踏み込んだのはそういうところです。もう1つ、〇〇さん が計画づくりの話をして本当に作る必要があるのかなと。もしかしたら なくても言ったのは、特に観光はいろんなやり方があって、
00:36:49	大屋町長	観光計画を作る義務ではないので、今ちょっと産業支援課には自分たち で今年度見直しませんかと言ったんだけど、それよりはもう少し、それ ぞれのところでの考え方で動いた中で、取りまとめるか応援するやり方 もあるのかなと。
00:37:16	大屋町長	ちょっと今回江の川鐵道の、議会にも伊賀和志区間のとこをろの活用が あって、ちょっと今悩んでるのは、三次市と邑南町が連携してやるの か。

発言時間	発言者	発言内容
00:37:25	大屋町長	そうするとちょっと大きな話になるので、地元の団体同士が協力してやって実績を作る中で、そこにみんなが関わっていくのか。そういうところについても、町の思いもあるし、それぞれの。だからといって従うこともないのかなど。
00:37:35	大屋町長	観光はやり方をもう少し考えてもいいのかなど。応援の仕方、関わり方でと、ちょっと思ってるって意味で本当に計画が必要か、計画があるから縛られて、これに従えていうものなのかなとか。
00:38:03	大屋町長	ちょっとそういうところがあって、最初の計画が必要なのかと。それで一応、役場としての担当課の回答はこうなるんだけど、やっぱり将来を見据えたときの町長の判断として、もう少しいろいろ考えなきゃいけないかなと思っているので、またいろいろご意見いただきながら考えさせてもらえばと思います。ありがとうございます。
00:38:17	高瀬総務課長	続いて質問ある方はお願いいたします。
00:38:27	質問者	ちょっと聞くんですけどね。集落の草刈に出て来てくれんから、困っているんですよ。若い者がこれも全然ダメで、出てもお話ばかりでね。話にならん。それで、今回も戸河内の集落からね。
00:38:47	質問者	カーブのところが苦情が出たんですよ。苦情を受けてうちの息子が戸河内の人と若い者がよく話をするから、カーブのとこをの向こうが見えにくいと。それで、うちの息子が2回ほど草を刈ったんですよ。
00:39:01	質問者	こっちの山寄せのところは枝が出てね、どうにもならんから苦情が出て、コンバイン積んでも台車が利用できんと苦情が出て。
00:39:14	質問者	行政委員さんに戸河内から苦情が出たから、どうすりゃいいかって来んさったんだが。それは言えた以上は、役場に行って相談しないといけん。あんた1人じゃあと。うちも協力してくれんからやめたんですよ。
00:39:36	質問者	それで、そういうことで職員の藤原さんと丸原さんが来て、あそこを刈ってくれたよ。かづらが出るのを。みんなあそこに言うて行ったんだが、職員さんを使ってもいいんかいの。 仕事の影響ははないんだろうか。
00:39:51	質問者	来てもらわなきゃどうにもならんの。苦情が出るとから。警察の方に言ったんだけど、あの時には、あなたところは役場へ言ってもらえんかと。うちは事故じゃなけりゃ、来ても見ただけだと言うから。
00:40:06	質問者	差し向き、行政協力委員さんに役場に頼んで来てもらって、きれに片づけてもらったんだが。どうしたらいいものだろうと、職員さんだから作業する仕事をするのに支障はないかなと思って、今ちょっと聞いてみるようなことです。
00:40:25	質問者	わしらはこがあな仕事はするんじゃないのと思われりゃやれんし。町長さん、どがあなですか。
00:40:33	大屋町長	〇〇さんも困りますよね、聞かれてもね。
00:40:45	大屋町長	支所長もおられるんだけど、皆さんの前で、そういうことで役場職員を出してくれや、あぁいいですよと言うよりは、羽須美は羽須美支所があって、瑞穂は瑞穂支所があって、それぞれの地域事情があるので、支所長の裁量件の範囲かなと思います。

発言時間	発言者	発言内容
00:40:59	大屋町長	それぞれ困りごとがあって、どうしてもっていうところはやっぱり、木にしても、役場が。
00:41:17	大屋町長	議会でこれを一般質問されても本当に困る話なんだけど、こういうところの話であれば、職員さんの判断で、それはやってあげないと皆さんがこれは困るなと思えば、雪が降って竹が出てきて、通れないから切ったりするじゃないですか。
00:41:28	大屋町長	全部の草は当然無理だけど、どうしても危なそうだしというところであれば、支所の判断でさせてください。あんまり聞かれてこうしますと言うと、いたくなる話なので、それぞれ地域事情に応じて。
00:41:48	大屋町長	そうは言いながら、現実問題、どこも今そういう話がいっぱいあるんです。
00:41:52	大屋町長	今、地域のいろんな役もあって大変で、コミュニティの再編でという話をしたけど、組織を簡単にしたら、そういった草刈だとか伝統行事ができるかっていったら、人が少なくなるので、同じことなんですよね。
00:42:20	大屋町長	じゃあ行事なくすかと草刈をなくすこともできないし、そういう中で、どうやっていくのかっていうのは、考えさせてください。というのはすごく変な言い方しているんですけど、若い人たちにとっても、田舎ってちょっと負担が大きいですよね。
00:42:30	大屋町長	土日に子どもの行事に出たいんだけど、地域の行事があって。都会ならそういうのは人もいっぱいいて、税金の中で町も綺麗になっていくんだけど、田舎ってやっぱり、
00:42:39	大屋町長	地域の誰かが何かをしないと維持されないというのが根本的にあるので、そこをどう思うかという中で、やっぱりふるさと教育だとかそういうところだと言ってるのは、みんなのできることをしながら、この地域があるんだよということがないと。
00:43:03	大屋町長	今日、皆さん優しいですけど、場所によっては、例えば町道の法面は町のものなんだから、町が草を刈れと。電柱が建っておれば、町にお金入るでしょといろいろ言われます。
00:43:19	大屋町長	ただ、過去の経緯でここに道を作って欲しいとかいろいろあって、町も無理して作ったところもあって、そういうところが理解されてるところは、わしらが頑張るでというところもあります。
00:43:32	大屋町長	できる範囲で頑張っていたいてるところもあるし、なかなか難しい集落もあるのはよくわかってるので、最低限どうしようもなくて危ないよというところは、ちょっと支所に相談してもらって、役場が少し手が貸せる部分があれば、少し役場で。それで、役場であそこはしてもらったんだから、あとは明日少しでも頑張るわと言ってもらえばありがたいです。
00:43:48	大屋町長	それが最初に言ったように町が何をすればよくて、町民の皆さんは何をせば、少し協力してもらえるかっていうのを考えていかなきゃいけないっていうのは、最初にちょっと話したところだということで理解してもらえば。

発言時間	発言者	発言内容
00:44:00	大屋町長	やれんときにはちょっと相談してみてください、上手に。ということです。はい。ありがとうございます。様子はよくわかって気持ちもよくわかっています。
00:44:08	質問者	もう1つ聞くんですけどね。道の駅がだいぶ大きなものができるんですけど、ステージでイベントが月に何回かあるんですか。
00:44:26	白須副町長	道の駅の前にある広場ですか。
00:44:28	質問者	いや広場ではなくてステージがあるでしょう。何かイベントをやってですか。
00:44:36	白須副町長	建物の中の2階みたいなところですか。
00:44:44	質問者	そういうのがあるけど、月に何回かイベントがあるの？
00:44:47	白須副町長	あそこはステージじゃなくてですね。バスを待っておられる方の休憩所とか、若干、雑誌とか本とかが置いてあって、そういったのを見てもらったり、そういった場所なんです。それで、イベントとかは前の広場があるんですが、毎日ではないんですが、休日を中心に出店が出ていたり、他所から来たお店が出店されたりされますので。 またおいでいただきたいと思います。
00:45:28	白須副町長	まだオープンして間もないんですが、いろんな節々にはイベントみたいな神楽とかですね、そういったものもおそらく今後計画されると思いますので、楽しみにしておいていただければと思います。
00:45:44	質問者	もう1つだけ。
00:45:46	質問者	邑智病院がよく休みなさるんだが、あれは誰か救急のときには見てもらえる人がおっつかいな、邑智病院は。今日も明日も休みますでは。
00:46:02	白須副町長	お医者さんの診療が休みだということですか？
00:46:15	白須副町長	救急では、救急があったときの体制を365日24時間体制をとっていますので、そこはご心配いただくなくても大丈夫です。
00:46:22	質問者	今日も明日も休みますと言うたら、誰が見るんだろうかと、そんなことじゃ、やれんがなと思ったんよ。職員さんはあんなに勤めてくれるのかな。募集しよりんさるが、今日もまた募集しよるというようなことになるが、何か不都合があるんかいな。
00:46:55	白須副町長	町の職員ですか？
00:47:00	質問者	募集しよるが、何とかしたというようなことは全然ないんか。
00:47:09	白須副町長	役場とか病院に限らず、やっぱり人がおらんというのがどこも問題になっているんです。それで、いろんな事業者がそれぞれ募集をかけているんですが、なかなか。もちろん応募もあるんですが、まだ足りてないところがたくさんあるんだと思います。
00:47:27	白須副町長	それで、無線放送はそういったことにも利用できますので、職員の募集にですね。多分いろんなところから、募集を呼びかけの放送の依頼があるんだと思います。
00:47:40	白須副町長	ちょっとやかましいかもしれませんが、やっぱり事業者は人がおらんと仕事ができせんので、一生懸命、人材確保を今しておられます。
00:47:56	質問者	はい。どうもありがとう。

発言時間	発言者	発言内容
00:48:00	大屋町長	今、邑智病院も常に職員の募集をしています。役場も今さっき言った通り、今2回目の応募をかけています。10月1日なので、役場のことなので公表していいと思うんですが、9月30日付けで2名退職されました。併せて、今年はありがたいことに、産休育休の関係で今5人くらい休まれています。
00:48:33	大屋町長	定員を満たしてるわけじゃないので、常に機会があれば募集をかけてます。辞められるのも邑南町が嫌になってとか仕事が嫌になってというよりは、それをステップにして地域とか、新たなチャレンジをしたいという形で辞められる方も一定数おられます。
00:48:48	大屋町長	ちょっとそれぞれ事情があるので、みんながみんなじゃないところもあるんですが、採用してもどんどんどん辞めていってやれんから、次の募集をかけとるわけじゃないです。
00:49:12	大屋町長	それと常に人がいないので。私の立場からしても町内に人が足りないので、まず邑智病院や役場は、募集が広くできるということと、今試験も全国から受ける仕組みもあるので、まずそういう意味で、邑南町のPRを含めてしっかり募集をかけたいなと思っています。
00:49:34	大屋町長	応募していただいて役場なり邑南町に関心を持っていただいたところで、地元企業というのもありかなと思うので、もし、お知り合い等があれば、邑南町に来られたければ役場とか病院とか資格があるけど、どう？というのをちょっとお手伝いいただければ、非常にありがたいかなと思っています。よろしくお願いします。
00:49:47	質問者	ありがとうございました。
00:49:50	高瀬総務課長	続きます、質問ある方はお願いいたします。
00:49:57	質問者	すいません。2回目なんですけど、さっき〇〇さんが道の駅の話をしましたので。私も道の駅にちょっとだけ関わるとるつもりなんですけど、今の道の駅をですね、今までは通過したときに寄ってみようかという感じのお客さんが多かったんです。
00:50:16	質問者	それをあそこへ行こうという目的地にできるように、やりたいと思っているんです。ところがね、これ、副町長の担当かもわかりませんが、例えばイベント広場はありますよね。イベントをやりますと、車が停まる時間が長くなりますね。
00:50:42	質問者	今でも足りないんですよ駐車場が、土日は。それで、旧道の駅のところに一部まわしたりしてますけど、あそこは使えなくなりますね、もうすぐ。そうするとせっかく駐車場を増やしてもらったけど、圧倒的に足りません。
00:51:09	質問者	イベントも計画はしているんですが、やったら、もう車がどうにもなりません。それと設計のミスか、あそこをまっすぐ入れるようにしましたけど、ちょっと駐車場の設計があんまり良くなかったですね。
00:51:24	質問者	駐車場を増やすって言うっても、もう増やす場所がないですよ。いっばいで、周りは。あそこの合銀さんのところは、多少広げられるかもわからんけど、そうすると今よりも、今もお客さん随分来てますよ。

発言時間	発言者	発言内容
00:51:43	質問者	道の駅でもトップクラスを狙おうとみんな意気込んでいるんですよ。ところがそれやろうとしたら、とてもじゃないけど、駐車場が足りません。停めるところがないんですよ。
00:51:55	質問者	だから、イベントの話がありましたね。イベントもあそこにせっかくイベント広場でできていても使えないんですよ。やってないんですよ。
00:52:06	質問者	あそこ駐車場にしろという話もあるわけで、なんであそこは空いているんだと。いっぱいこっち停められないのに、停めさせないのかという話もありますけど。ちょっといろいろ、今後の方向性を考えなきゃいけないと思うんですね。
00:52:17	質問者	ただ、今は珍しいため来てる可能性あります。ただ、客層は全然変わりましたよ。前は年寄りが多かった。
00:52:32	質問者	今はかなり子ども連れの若い人たちが土日に増えています。だから、あそこに行ってみよう。それはマスコミのせいもありますけどね、新聞やテレビのね。テレビなんか出たら翌日ものすごく来ますから。
00:52:44	質問者	だから、これが今年いっぱいぐらいで落ち着くかもしれませんし、ずっと続くようだったら、将来的にちょっと考えないといけないかもしれません。
00:53:06	質問者	それと、野菜が足りませんので、ぜひ産業支援課に。専門の人で出荷してない人がいっぱいいますので、できるだけ一部だけでも産直へ出荷するようにという話をしていただければいいと思うんですね。
00:53:22	質問者	一応、栽培計画なんか立てていろいろやってきてるんですが、全然足りません。特に今、葉境期で野菜が入りませんし、せっかく来てくれていて、遠くから結構来てくれてるんですよ。おそらく土日は80%くらいが広島ナンバーですから。
00:53:40	質問者	せっかく来てもらったのに要求に応えられないということになってしまおうといけないと思うので。いろんなものがあるから来てくれてます。だから、売上げが今までの倍以上増えてますよね。野菜もそうですけど、ないから。もっと売りたいけど野菜がないんです。
00:54:00	質問者	ぜひその辺をもっと。執行部がいろいろ役場と相談してると思うんですが、警備員の問題とかね、莫大にかかるんですよ、警備員がね。
00:54:11	質問者	あれじゃあ、とてもやっていけませんね。土日に今、警備員を入れてもらっていますよね。これを続けたら、今の売上げだった赤字にならないかもしれないけど、非常に将来的に難しい問題がいろいろありますので、長い目でちょっと検討してください。
00:54:38	白須副町長	はい、ありがとうございます。おかげさまで道の駅オープンして、いろいろな話を聞くんですが、駐車場に入るのに40分とか50分待ちとかいうような方もいらっしゃるようで、本当に盛況をいただいているなど、喜んでおります。
00:54:53	白須副町長	ただ一方で、駐車場が今、土日を中心に少なく、非常にお客様には迷惑をかけているという情報もいただけてます。

発言時間	発言者	発言内容
00:55:08	白須副町長	それで、すぐ対策をとということではないんですが、〇〇さんがおっしゃったように、オープン当初はどうしてもやっぱり注目も高まって、来られる人も多いので、しばらくちょっと様子を見て、必要な対策をまた考えていきたいというふうに思います。
00:55:31	白須副町長	今の建物はしっかりいろんな調査をして、規模とか駐車場の配置とか、これでいくんだと、これで大丈夫なんだということで整備をいたしました。それはオープン当初のにぎわいというのは、
00:55:49	白須副町長	当然想定はしていたんですが、やっぱりそのあとに落ち着いて平常時をメインに設計しておりますので、一時的にやっぱり今多いというのはちょっと仕方がないかなという気持ちもありますが。
00:56:04	白須副町長	いずれにせよ、しっかりと状況を引き続いて分析しながら、今後の必要な対策を考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
00:56:27	質問者	農地のことについて質問したいと思います。今の状態でいけば、農地は本当に、この出羽川沿いの農地、それから、長田川の一部の団地しか農地は残らないと思うんです。
00:56:56	質問者	いずれ、そういう谷間の農地は葛葉に覆われて、どこが田んぼだったかいなというようなことに、近い将来になるんじゃないかと、大変危惧しております。
00:57:16	質問者	その中で町として、農地や米の問題もありますけど、米を作れと言っても、もう農地もそういう状態ですし、農家の生産意欲もないような状態で、ますます米を作るものは難しい状態です。
00:57:42	質問者	その中で町として、このこういう状況をどのようにお考えで、変えるかということ、先ほどもお話ありましたように、それじゃあ、農機具を買うのに補助出したらいんじゃないかと、そういうもんじゃないと思うんです。
00:58:04	質問者	補助をもらえても、そういう農業をやる人が少ないというような状態もあると思いますので、町長として今後こういう状態をどう打破していこうとお考えか聞かせていただきたいと思います。
00:58:31	大屋町長	まずいろんな会議に出ていると、自治体の町長は農地に考えに関して今、2つのタイプかなと思うんです。
00:58:43	大屋町長	1つは、もう役場の職員も人が少ないし、農業する人も少ないから、先ほどちょっと言われたように条件の良い場所を残して、集約的に残していけばいいという方と、いやそうじゃない、周辺まできちんと残していけないと、条件の良い場所も駄目になるからという2タイプです。
00:59:10	大屋町長	私は何度か言った通り、やっぱり周辺がきちんと里山に近いところの奥地があるから全体が残るので、まず大変だけど、そういう水路の元になる場所であるとか奥地をどうやって残すか、そこを残さなきゃだめだと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
00:59:28	大屋町長	今年度、農業課題をどうしたらいいのかというのを皆さんに考えて欲しいですということで、農業委員会とか認定農業者とか、すみません皆さんに声がかかってないかもしれないですけど、何度か産業支援課で会議をして少し中間報告いただいています。
00:59:47	大屋町長	その中で農地の基盤整備の話や圃場整備の話が出ています。今、産業支援課と話をしたのは、せっかく今年課題で出てきたんだから、圃場整備するのに、皆さんの思いの圃場整備っていろいろ違うんだと思うんです。
01:00:02	大屋町長	大規模にすればいいとか、あと傾斜がきつところは大規模にできないので、どういう基盤整備をすればそこで作業がしやすくて、残せるのか。
01:00:20	大屋町長	来年の3月が農業委員さんの改選です。
01:00:25	大屋町長	ぜひ思いがあれば出ていただきたいんですが、農業委員会の委員さんが代わるので、まずそれを機会に来年度、農業委員会の委員さんに、視察とかに行ける予算が組めればいいかなと話をしています。
01:00:40	大屋町長	その目的は、邑南町でどういう圃場整備をすれば、農業ができて、それは平たんな場所と傾斜がきつところは違うんだと思うんです。
01:00:49	大屋町長	いろんな事例を見ていただけて、この間も県の人と話したら、吉賀町とか結構そういうの進んでるよと言われたんです。
01:01:01	大屋町長	そういう事例を見て、皆さんに今度は提案して、残すために圃場整備をどうしたらいいですかと。
01:01:05	大屋町長	こういう事例があるんですけど、どれが皆さんに合ってますかという話をしながら、一緒にまず、基盤整備を進めることによって、作業がしやすくなって、そこで農業を続けようということになれば一番いいかなと。
01:01:13	大屋町長	どちらにしても圃場整備しないと新しい技術も入れられないので、ちょっと今は、まずそこができればなと思っています。それよりもうちょっと踏み込めばいいとか、こういうことをすればいいということがあれば、またご相談とか指摘いただければいいですし。
01:01:32	大屋町長	そうは言っても農業をする人がいなければ始まらないので、ブドウの神紅でさえ今だんだん地域おこし協力隊が少なくなってきてます。
01:01:46	大屋町長	地元の矢上高校とか県外とか地元出身者で、家が農家じゃない人、もしくは兼業でも農業をしたいという人はいます。
01:01:56	大屋町長	そういう人たちをどうやって導くのか。農業したいという思いの人をどうやって邑南町に呼び込む、来てもらうかということも含めて、基盤整備と人材確保はしっかり考えていかないといけないということで、産業支援課と協議をしている途中です。副町長に全部を報告している話じゃないんですが。
01:02:19	大屋町長	次に進められるといいねと。せっかく今年皆さんと話をしたところがあるので、それを次に進めればいいかなと思っています。 よろしくお願いします。

発言時間	発言者	発言内容
01:02:41	質問者	ありがとうございます。今の中で誰がやるんか言うたら、補助整備、ハード面と言うたら、いろんなやり方があると思うんですが。
01:02:54	質問者	それじゃあ、誰がやるんかという人の問題。高齢者が増えるばかりで、若い人はいない。圃場整備しても誰がやるのかと、そこはどうなんですか。
01:03:09	大屋町長	今年度から、中山間が新しい期に入ったけど辞められる集落もたくさんあると聞いてます。要は誰が世話をして誰がやるんかという話です。
01:03:20	大屋町長	圃場整備をやるのも誰がやるか。今ならやるという人がおられればそこは進んでいくし、整備をしなきゃ人が来ないっていうところもあるんだと思います。やる人がいない。
01:03:36	大屋町長	それで、誰がやるかというのは、さっき言った通り、やはり町内でやりたいと思う若い人とか、皆無じゃないので、思いがある人をどうやって導くかとか、県外なり農業系の大学って結構へき地にあって、地域おこし協力隊にならないんです。
01:04:00	大屋町長	ただ最初の支援の仕方や応援の仕方もあるので、今美郷町がハウスを建てたものが国の研修施設に該当した形で、就農時の資金をもらえるっていうことがあるんです。
01:04:16	大屋町長	町もアグサポ隊の施設か何かをそういう仕組みにして、少し他所から関心がある人に来てもらう。
01:04:25	大屋町長	2年ぐらい、何らかのサポートをしながら研修を受けてもらって、就農する準備をするでやっていくという方法もあるかなと思っています。人は何とか確保していかなくちゃいけないので、整備すればそれぞれの集落で若い人がやってもいいよって興味を持ってもらえれば一番いいですが。
01:04:51	大屋町長	さっき途中でお金の話をしたじゃないですか、税金とか。それで僕が今、立場が変わって農業は息子に完全に譲ったので、給与所得だけなんです。
01:05:03	大屋町長	引かれるのは税金が引かれるだけで経費は何にもならないしと思って。ある意味、兼業で勤めをする、勤めしながら少しく農業するというと、確定申告とかでいろんなものは経費扱いになるので、勤めをしながら兼業で農業って、ある意味、所得を増やすという意味では、いいのかなと思うんです。過剰投資にならなければ。
01:05:30	大屋町長	そういうことも、いろんなことを考えて、農業の作る楽しみもあるし、所得面のいい面もあるし、全体的に伝えながら少しやればと思います。
01:05:50	大屋町長	自分で勝手にやりたいっていう人は結構いるけど、地域の人とみんなをやっちゃうとね、ああせにゃいけん、こうせにゃいけんって言われるの嫌だなとかいうのも聞くので、少し自分の楽しみで農業するというのもいいのかなと思います。

発言時間	発言者	発言内容
01:06:06	大屋町長	〇〇さんがちょっと言われた通り、道の駅の話もあって、売り先はあるので、少し勤めに行く前とか土日でも少しでもやって、売ってそれは自分の所得になるっていう仕組みも。道の駅があるので、売りやすいので、そういうのも含めて、誰がやるのかって、面白いとは思いますが。それをどうやって伝えるかなと思っています。
01:06:48	質問者	あの道の駅の建物は、町の運営、運営って言ったらかおかしいけど、うちらは指定管理を受けているんで、いわゆる経営っていうか、持ち主は町ですよね。
01:07:02	質問者	だからあそこへ町が皆さん野菜を作って出荷しましょうと言うことはできますよね。町からでもできますか。
01:07:14	質問者	ぜひそれをやっていただくと大分違うと思うんですが。
01:07:36	質問者	〇〇さんが言われたように、皆さんも出荷されてますけど、たくさん出荷すると、今この値段がちょっと高いと言われてますけど、逆に安くなりますよね。
01:07:45	質問者	最低限、幾らぐらいまでしましょうということを決めてるわけだから。だから米をもっと出す人が増えてもいいと思うんですよね。今は人数が限られています。
01:08:15	質問者	すいません。私もこの口羽に帰ってきてというか、まだ完全に帰ってきてないんですけど、住民ではありませんから固定資産だけ払っていて。ただ、こちらで生活をして、15年ほどいますけど、
01:08:31	質問者	この15年で、学校の下が家ですが、周辺の家が空き家になるか留守屋になるかというのと一緒に、これはこの根布集落だけじゃなくて邑南町のみならず、中山間地の方では大変にそうだと思うんですけど。
01:08:46	質問者	例えば、〇〇さんみたいに空き家だったんだけど、あれはあのままですよね。それから田中旅館も空き家だっていうので、そのままです。
01:09:00	質問者	それから私の隣の元助役だった〇〇さんの家は留守屋で、ほとんどもう1年2年近く帰って来られないです。空き家じゃないと思うんですけど。
01:09:12	質問者	公表するというか、ここはこうなってます、だからこれはこうだっていうようなことをしたり。何かそういうことしないと、もうだんだんそのままになって結局おかしくなって、それはもう根布集落で起こっている。
01:09:40	質問者	これは全体にあると言って。私はそれをやらんようにしなきゃいかんかと、そういう私も、子どもが帰ってこないと言うから、このまま後どうするのかっていうのは。もう85になりましたけど、
01:09:56	質問者	ただ何とか頑張って、もうちょっと維持する、もしくは、それをどうするということを考えたいと思うんですけど。公がどこまでそういう家の問題にタッチできるのかなということを考えないといかんのじゃないかなっていう気がものすごくしてまして。
01:10:14	質問者	その辺、もし何か意見がありましたら伺いたいなど。

発言時間	発言者	発言内容
01:10:24	白須副町長	ありがとうございます。空き家が増えてきたということは、本当に邑南町にとって大きな問題だと考えていまして、邑南町の取り組みとしては1つは、所有者の皆さんに固定資産税の納税通知書と一緒に邑南町が実施しております空き家バンクへの登録とか、
01:10:53	白須副町長	それから住宅相談センターというのを町と、それから宅建事業者と一緒に相談センターというのを作っていますので、そういった相談の受け付けもやっていますよというお知らせをしています。
01:11:06	白須副町長	ただ、相談日を指定して、事前に予約をしていただいて相談を受けていますので、どうしても1日に対応できる数が限られていまして、すごく要請はあるんですが、なかなか対面での対応がなかなか難しい。
01:11:28	白須副町長	数をこなすこなせないというような状況にあります。ただ、そういった方にも電話で連絡をとって状況をお聞きしたりしてます。
01:11:41	白須副町長	そういった形で、解体をしたいという相談も多いんですが、何とか活用をできるものはしていきたいと考えています。
01:11:53	白須副町長	町外からの問い合わせで、空き家がないですかという問い合わせもかなり一定数あるようですので、
01:12:07	白須副町長	どうしても数が少ない、それからどうしても入るには改修が必要だということで、なかなかマッチングも進んでないようなんですが、ただ前提として、そういった物件をしっかりと町の方で把握することということが大切ですので、しっかりそこを今やっていきたいというふうに思っています。
01:12:31	高瀬総務課長	続いて質問のある方はお願いいたします。ご意見でも結構ですので、お願いいたします。
01:12:47	質問者	道の駅のことについて、いろいろ出てるんですけど。僕も1つ思ってるのは、道の駅のコンセプトに12地区をつなげる。
01:13:01	質問者	つなげるというか、12地区から集まり、またそこに来た人を12地区へつなげるというのがあると思うんですけど。
01:13:12	質問者	それが僕は、あんまり実際道の駅に行っても感じられないんですよ。せっかく〇〇さんも言われましたけど、今までと違った多くの方が来られてるのに、集まるのは集まっているけど、そこからさらに12地区へいろんな繋がりを、持ってもらうような何か仕掛けがあるのかなと期待し
01:13:19	質問者	とったんですけど、観光協会に聞いてもないって言われたんです。
01:13:50	質問者	せっかく今、多くの方が集まっているときにその手を打っていかないと、後々まだある程度お客さんが、安定してしまうと。安定してしまっただけからでもそれは当然意味があるんですけど、この早い段階で何かそういうことができないのかなというのが。
01:14:14	質問者	今度この隣にもバスターミナルできますけど、それ作ったのはいいけど、そのあとに何か活用方法があるんですかと、前にも何かで聞いたんですけど、その時の支所長は、考えておきますって言われたんですけど、それから何も聞いてないんですが。

発言時間	発言者	発言内容
01:14:52	質問者	やっぱりどうそれを生かしていくかというのを次に考えていかないと。作った作ったで、人が来た人が来たで終わっては、30億円近くかけて作った施設を生かし切れなないんじゃないかなというような思いがあるんですが。
01:15:19	白須副町長	はい。道の駅のコンセプトに12地区をつなぐというのは、これはもう当初からあったもので、整備と建物の設計と同時に、そこを辺をどう進めていくかという検討もずっと続けてきております。
01:15:37	白須副町長	それで、今観光協会の話があったんですが、観光協会は国の観光の関係のリハックとか、そういった事業を導入をして、各地域の自然環境とか、そういったものを活かした周遊ルートを作って、それをリハックのシステムを通じて皆さんに提供したりというところをやっていこうと。
01:16:08	白須副町長	その中核で、道の駅の窓口でもそういったPRをしたりというのを考えておられたんですが、ちょっとそこが、この前も確認したんですが進んでないというところは1つ反省としてあります。
01:16:23	白須副町長	これは引き続いてやっていこうと思います。それから、道の駅におきましてもないいろいろ取り組みをまだ今、始めたばかりで進んでないところもあると思うんですが、
01:16:43	白須副町長	イベント広場の方にも、邑南町の各地域の団体などが出展をされているというところも拝見させてもらって、こういったことがどんどん伸びていけばいいかなと思っておりました。
01:17:13	白須副町長	それと、新しい取り組みとして井原地区に雲井の里という産直市がありますが、そこがやっぱり道の駅を活用して、雲井の里にも人が来てもらおうということで、261号線をテーマにした集客活動を今後されるそうです。
01:17:29	白須副町長	これは邑智郡の振興財団の補助事業などを使ってされるそうなんですが、そういった道の駅を何とか活用して地域にも人をという、動きがまだちょっと見えにくい部分もあるんですが、水面下では、着々といろいろ検討なども進んでいるんじゃないかと思しますので、まだちょっと観光協会の取り組みなど遅れている部分もあるんですが、少し状況見ていただければと思います。
01:17:57	白須副町長	また〇〇さんもいろいろあそこを活用して、事業の方を進めていっていただければなと思います。よろしくお願いします。
01:18:39	質問者	すみません、もう時間があんまりないんで、一言で。お願いですが、人口減少ずっとこう起こってきていて、交流人口が最近話題になって、増やすことを何か一緒に考えたいなど。
01:18:51	質問者	これは当然、役場でもお考えなってるでしょうし、私もそういう場があれば積極的に関わって、一緒に何とかして、それを維持していくということを考えないと大変なだろうなど。

発言時間	発言者	発言内容
01:19:15	質問者	江の川鐵道がこの間、田中輝美さんの本に紹介されたりしていますけれども、これ特別だろうと思いますが、いわゆる定住人口を増やすのは難しいと思っています。だからそうするとやっぱり交流人口を増やすことが必要だろうなと思いますし、そういうことに対して積極的に関わっていきたいなと思います。
01:19:32	質問者	町としてもそういう考えを検討していただければと思います。以上です。
01:19:42	大屋町長	ありがとうございます。いろんな意味で関わりなんだと思います。今の時代なので、情報発信の仕方はいろいろあって、さっき地域の草刈とかの話もあったんですけど、いついつに皆で草刈に出てねっていうのは嫌みたいなんです。決められて負担になる。
01:20:05	大屋町長	だけど、こういう行事がありますのでお手伝いをしてください。地域で草刈が困ってますという情報を流せば、例えば広島方面から、いいですよと無料でとか。例えばアルバイトでと言っても、交通費を向こうが持って来てくれるとかいう時代なので、情報の出し方とか関わりとか。
01:20:27	大屋町長	先ほど道の駅とかいろいろある中で、先日大田のケーブルテレビの方が役員が代わったので挨拶に来られました。大田の人も邑南町の行事はいろいろ関心がありますと。
01:20:40	大屋町長	どうですか、邑南町の行事を大田のケーブルテレビでCM打ちませんかという話があったんです。
01:20:43	大屋町長	逆もあるんだと思います。なるほどなと思って。
01:20:48	大屋町長	それを行政がやるのか、さっきのつなぐもあるんですけど、CMだとかPRする場所をたくさん作って、思う人がお金を出してでもやって、つなげてくるというやり方と思うんですが。
01:21:02	大屋町長	関わりなので、町としても提案できることを皆さんとしてもできることを増やししながら、いろんな関わりを持っていければと思っています。ありがとうございます。
01:21:15	高瀬総務課長	続いて質問ある方はお願いいたします。
01:21:46	質問者	そこの後ろに琵琶甲城跡って書いてあるんですけど、ああいう町の史跡が指定されて、そういう場所の整備とか、例えば、他にも伴蔵山で雲海が見れるとかあるんですけど、そういうところの整備と言うのは、どこがするんですかね。
01:22:24	大橋教育長	はい、ありがとうございます。琵琶甲城、本当におめでとうございました。
01:22:33	大橋教育長	環境整備ということでありますけど、基本的には今、教育委員会の職員が本当に1000は多分超えているであろう、いろいろなそういった場所を、順番に整備させていただいております。
01:22:48	大橋教育長	いかんせん人材不足というところもあります。そういったときに地元の方とつなぎをさせていただいて、ご協力いただくというのも、併せてやっておりますので、お声がけも積極的にまたさせていただきます。共に整備にもご協力をいただきたいと思いますと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
01:23:18	大橋教育長	1点、琵琶甲城ですけど指定はさせていただいてこれで終わりというわけではなくて、また町としても看板であったり、そこに人を呼び込むようなそういった取り組みもあわせて今計画をしていますので、もう少しお時間をいただきたいと思っております。以上です。
01:23:44	質問者	やっぱり史跡の指定となつてると、建物とか多分重要なところがあると思うんで、草刈とかするにしても、多分勝手にあんまりするわけにはいかんし、本当は頂上に上がったなら周りが見れるとすごくいいとは思いますが。
01:23:56	質問者	今は木がもうどんどんあって、頂上に行っても眺望も悪いし、人がいないというのが多分一番大きいんですけど。
01:24:23	質問者	私有地だというのがありますし。
01:24:28	質問者	でもするんだったら、やっぱり何かして欲しいというのが。泊に来られるお客さんに、このすぐ裏に、重要な史跡になってるんですよと言っても、上がってみたところで何もね。そりゃあ、建物とかにちゃんと詳しい人なら、ここがそうなんかとわかるかもしれんですけど。
01:24:54	質問者	一般の人が普通に上がったなら、やっぱり眺望なり何かないと、そこに行かないと思うので、そこら辺も少し考えて、いかないといけないなとは思ってるんですけど。
01:25:16	大橋教育長	ありがとうございます。
01:25:17	大橋教育長	私有地というところで、町指定に向けての承諾書はいただいております。
01:25:30	大橋教育長	もちろんですけど、その後の管理という面では本当にご相談をさせていただきながらとなっております。
01:25:40	大橋教育長	もちろん町としての責任もごございますので、まずは現地へ行かせていただいて、状況等々を把握させていただいて、所有者の方と相談をさせていただきながら、お声がけさせていただきたいと思っております。ありがとうございます。
01:26:03	高瀬総務課長	本日の予定しております時間がだんだんと近づいてきておりますが、今これだけは言っておきたいとか発言しておきたいということ等がありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでございましょうか。
01:26:39	高瀬総務課長	後の時間を考えますと、お一人お二人ほどになろうかと思いますが、ありましたらお願いできませんでしょうか。
01:27:15	高瀬総務課長	それではまだ若干、2、3分ほどありますが、ご質問等もないようでございますので、閉会にあたりまして白須副町長の方から挨拶をさせていただきます。
01:27:33	白須副町長	本日はお仕事でお疲れのところ、夜分にご参加いただきましてありがとうございます。冒頭に町長の話にもありましたが、今役場では令和8年度の予算編成をちょうど始めたばかりのところでございます。
01:27:49	白須副町長	このような中での町政座談会でございまして、本日はたくさんの意見をいただきました。計画づくりとか事業の進め方についての意見もいただきました。

発言時間	発言者	発言内容
01:28:06	白須副町長	また町が抱えております、農地の維持、或いは担い手確保、それから空き家問題に対する状況、或いはご意見などもいただきました。
01:28:19	白須副町長	それから今、町が進めております道の駅の活用、それから最後には文化財の活用、或いは交流人口の拡大など、これからしっかり進めていかなければならない事業についてのご意見もいただきました。
01:28:31	白須副町長	こういったご意見をいただく貴重な機会となってなりました。今後の取り組みにぜひ参考にさせていただきたいと考えております。
01:28:44	白須副町長	ただ、時間も限られておりまして、皆さんまだまだご発言したいというところがあったかもしれませんが、今日の資料の表紙にもありますが、
01:28:57	白須副町長	町長の手紙ということで、インターネットでご意見をいただくこともできますし、それ以外にも役場、或いは関係する課へ直接お電話でお問い合わせ、或いはご意見等いただいても結構ですので、よろしく願いいたします。
01:29:14	白須副町長	今年の夏は非常に暑かったんですが、急にここ数日で涼しくなったと思っております。気候の変化が大変大きいんですが、体調を崩されませんようお気をつけいただきたいと思っております。
01:29:34	白須副町長	本日は、本当に貴重なご意見を賜りありがとうございました。以上をもちまして令和7年度の口羽公民館での町政座談会を終了させていただきます。
01:29:48	白須副町長	お帰りの際は足元に気をつけてお帰りください。 ありがとうございました。
01:29:55	高瀬総務課長	それでは以上をもちまして終了させていただきます。ありがとうございました。